

おわりに

平成 18 年度に本学は外部評価を実施いたしました。委員長が記述されていますように、外部評価は認証評価を想定しながらも、自己点検・評価に対する客観性賦与の意義を有しています。今回は、外部評価委員には書面審査での評価作業に携わっていただきましたが、鋭く本学教育活動全般での特色や課題を御指摘いただきました。往々にして、組織の中にいる人間は、その中での視点や考え方で第三者のそれと異なった自己点検・評価に陥りがちです。客観的な目で見ていただき、自己評価での問題点を御指摘いただいたことは大事な機会と考えられます。改めて、御指摘いただいた事項を大学として綿密に考えていきたいと存じます。

外部評価委員の先生方には、本学自己評価書の精査と的確な御指摘・御提案をいただきました。重ねて御礼を申し上げますとともに、今後も本学の教育研究活動への御支援、御鞭撻をお願いいたしまして、おわりの言葉とさせていただきます。

平成 19 年 3 月

国立大学法人奈良教育大学

副学長（企画担当） 山 邊 信 一